

2019年度 第1四半期 連結決算概況

*本資料に含まれる数値、指標は、事業の実態に関して、適切な理解を促進することを目的として開示しており、財務諸表の数値とは異なる場合があることにご留意ください。用語の定義については、Appendicesをご参照ください。

2019年 5月15日

決算のポイント

- **新規連結が寄与し、連結売上総利益は増収となった。**
(為替影響排除ベース +2.3%)
特にデジタル領域の事業拡大が進み、デジタル領域構成比は47%に拡大。
- **一方で、オーガニック成長率は、国内事業、海外事業ともにマイナスとなった。**
連結▲1.6% (国内 ▲2.7% / 海外 ▲0.7%)
- **2019年2月に公表した通期の連結業績予想に変更なし。スロースタートとなったが一年を通して成長を再加速させていく。**
国内事業は、複数の大型イベントと東京2020大会協賛社のアクティベーションの受注に注力する。
海外事業は、好調なNet New Win を挺に、年後半にかけて成長を加速させる。
- **今後、トップラインの状況に合わせたコストコントロールを意識する。**

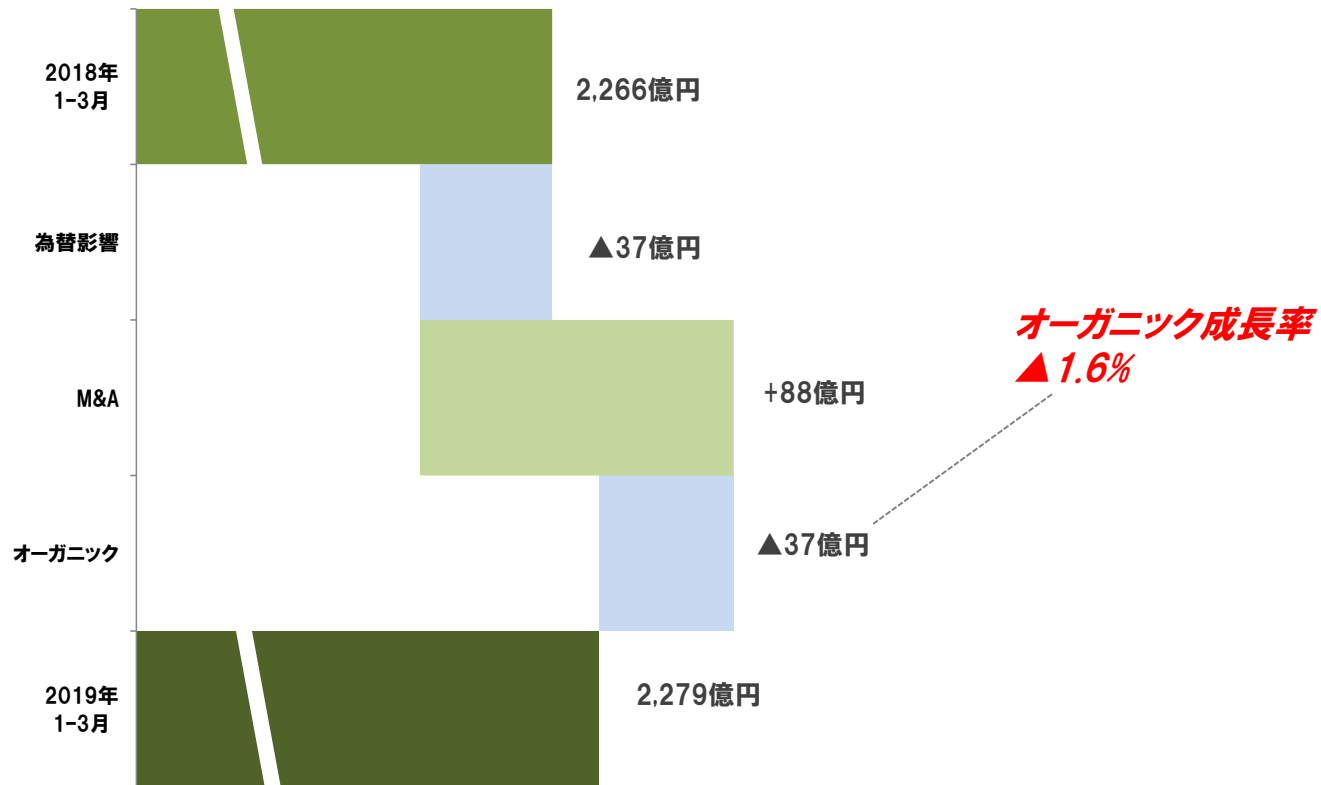
第1四半期 連結決算ハイライト

(百万円)

	2019年 1-3月	2018年 1-3月	前年同期比 (%)	為替影響 排除ベース (%)
売上高	1,214,714	1,250,838	(2.9)	-
収益	250,578	242,107	+3.5	-
売上総利益	227,974	226,665	+0.6	+2.3
デジタル領域構成比	47.0%	43.7%	+3.3	+3.4
海外事業構成比	55.5%	54.9%	+0.6	+1.4
調整後営業利益	24,472	32,744	(25.3)	(25.2)
オペレーティング・マージン	10.7%	14.4%	(3.7)	(3.9)
調整後当期利益	12,551	17,972	(30.2)	-
基本的1株当たり調整後当期利益	44.53円	63.76円	(30.2)	-
営業利益	9,294	22,393	(58.5)	-
当期利益(損失)	▲ 2,583	10,788	-	-
EBITDA	32,201	37,022	(13.0)	-
為替				
円/USD	110.2円	108.3円	+1.8	-
円/GBP	143.7円	150.9円	(4.8)	-

*調整後当期利益・基本的1株当たり調整後当期利益・当期利益：親会社所有者帰属分

売上総利益の増減要因



地域別の状況 -国内事業-

(百万円)

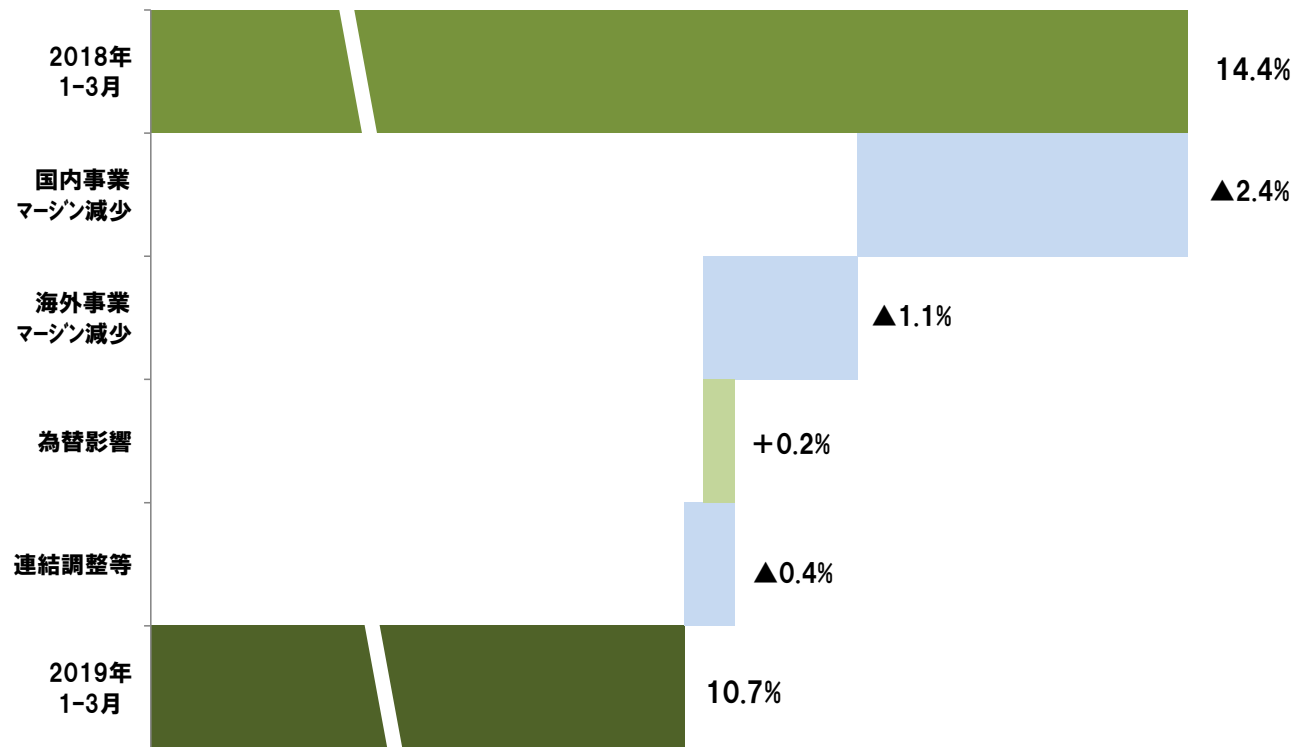
	2019年 1-3月	2018年 1-3月	前年同期比 (%)	為替影響 排除ベース (%)	オーガニック 成長率 (%)
売上総利益	101,561	102,340	(0.8)	(0.8)	(2.7)
デジタル領域構成比	27.7%	23.0%	+4.7	+4.7	
調整後営業利益	24,655	30,439	(19.0)	(19.0)	
オペレーティング・マージン	24.3%	29.7%	(5.4)	(5.4)	

地域別の状況 -海外事業-

(百万円)

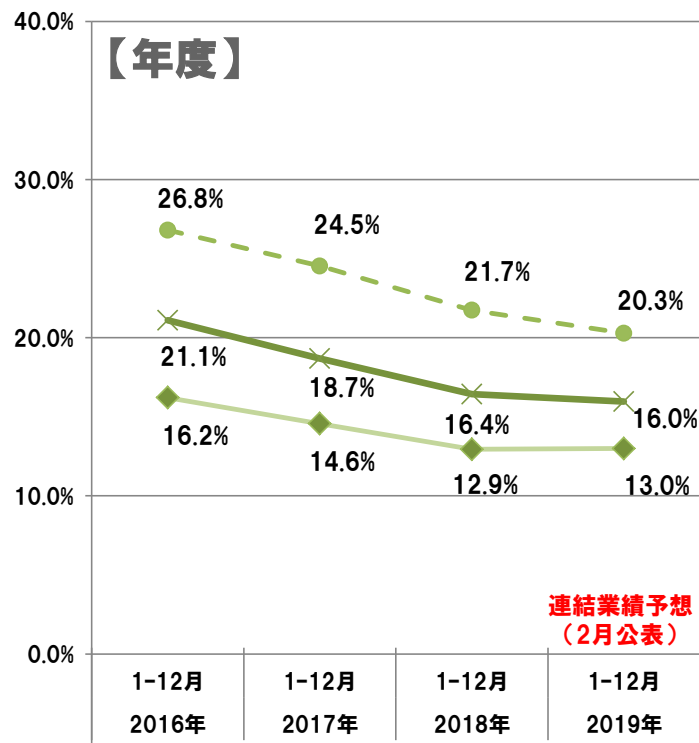
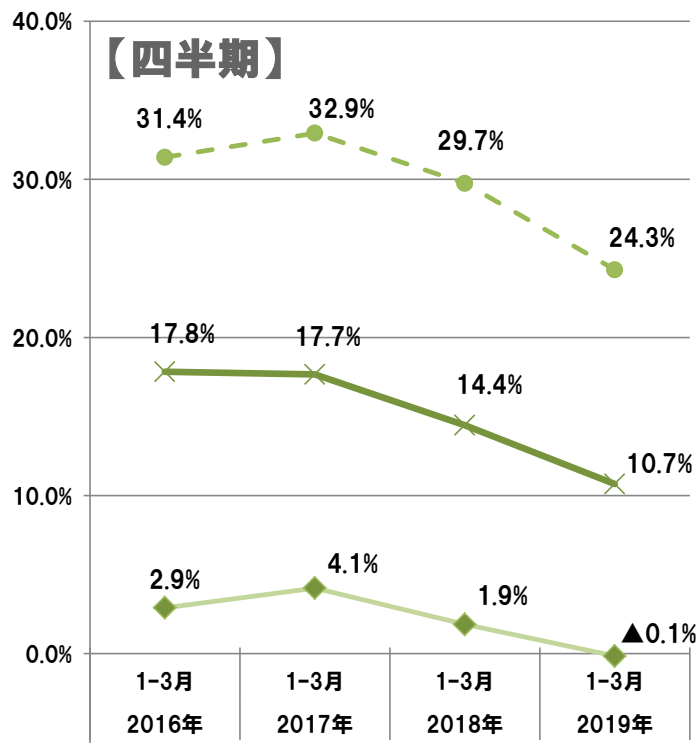
	2019年 1-3月	2018年 1-3月	前年同期比 (%)	為替影響 排除ベース (%)	オーガニック 成長率 (%)
EMEA (欧州・中東・アフリカ)	47,214	46,306	+2.0	+8.7	(0.4)
Americas (米州)	54,728	51,995	+5.3	+4.6	+0.1
APAC (アジア太平洋)	24,541	26,088	(5.9)	(1.4)	(3.0)
売上総利益 合計	126,482	124,385	+1.7	+4.8	(0.7)
デジタル領域構成比	62.5%	60.8%	+1.7	+1.4	
調整後営業利益(損失)	▲ 183	2,309	(108.0)	(108.1)	
オペレーティング・マージン	-0.1%	1.9%	(2.0)	(2.0)	

オペレーティング・マージンの変動要因



オペレーティング・マージン推移

✕ 電通連結 ● 国内事業 ◆ 海外事業



営業利益調整項目

(百万円)

	2019年 1-3月	2018年 1-3月	前年同期差	前年同期比 (%)
調整後営業利益	24,472	32,744	▲8,272	(25.3)
調整項目	▲15,177	▲10,350	▲4,826	
買収に伴う無形資産の償却費	▲9,004	▲8,792	▲211	
M&A関連コスト	▲421	▲320	▲102	
被買収会社に帰属する株式報酬費用	▲1,985	▲1,099	▲886	
非経常的項目	▲3,767	▲140	▲3,627	
営業利益	9,294	22,393	▲13,099	(58.5)

営業利益以下の損益項目

(百万円)

	2019年 1-3月	2018年 1-3月	前年同期差	前年同期比 (%)
営業利益	9,294	22,393	▲ 13,099	(58.5)
持分法による投資利益	160	916	▲ 756	(82.5)
金融損益及び税金控除前利益	9,454	23,310	▲ 13,855	(59.4)
金融収益(費用)	▲ 10,939	▲ 4,286	▲ 6,652	-
金融収益	1,302	1,502	▲ 200	(13.3)
金融費用	12,241	5,789	+ 6,452	+111.4
税引前利益(損失)	▲ 1,484	19,023	▲ 20,508	-
法人所得税費用	▲ 553	6,781	▲ 7,335	-
当期利益(損失)	▲ 930	12,241	▲ 13,172	-
親会社の所有者に帰属する当期利益(損失)	▲ 2,583	10,788	▲ 13,371	-
非支配持分に帰属する当期利益	1,652	1,453	+ 198	+13.6

2019年度 連結業績予想

(19年2月14日公表値から変更なし)

(百万円)

	2019年 1-12月	2018年 1-12月	前年同期比 (%)	為替影響 排除ベース (%)
収益	1,097,900	1,018,512	+7.8	-
売上総利益	986,400	932,680	+5.8	+7.9
調整後営業利益	157,400	153,229	+2.7	+4.3
オペレーティング・マージン	16.0%	16.4%	(0.4)	(0.5)
調整後当期利益	95,400	97,419	(2.1)	-
基本的1株当たり調整後当期利益	338.42円	345.59円	(2.1)	-
営業利益	122,500	111,638	+9.7	-
当期利益	61,400	90,316	(32.0)	-
為替	2019年1月平均	2018年1-12月平均		
円/USD	109.0円	110.4円	(1.3)	-
円/GBP	140.7円	147.5円	(4.6)	-

*調整後当期利益・基本的1株当たり調整後当期利益・当期利益：親会社所有者帰属分

2019年度 連結業績予想 -地域別-

(19年2月14日公表値から変更なし)

(百万円)

		2019年 1-12月	2018年 1-12月	前年同期比 (%)	為替影響 排除ベース (%)
国内事業	売上総利益	400,800	369,258	+8.5	+8.5
	調整後営業利益	81,300	80,268	+1.3	+1.3
	オペレーティング・マージン	20.3%	21.7%	(1.4)	(1.4)
海外事業	売上総利益	585,600	563,852	+3.9	+7.4
	調整後営業利益	76,100	72,963	+4.3	+7.5
	オペレーティング・マージン	13.0%	12.9%	+0.1	+0.1
為替		2019年1月平均	2018年1-12月平均		
円/USD		109.0円	110.4円	(1.3)	-
円/GBP		140.7円	147.5円	(4.6)	-

本資料取扱い上の留意点

将来に関する記述について

本資料は、電通に関する「将来に関する記述」またはそれに該当しうるものを含んでおります。本資料に記載される過去の事実以外の記述は将来に関する記述であることがあります。「～を目標としている」、「～を計画している」、「～と考えている」、「～と予想される」、「～を目的としている」、「～する意向である」、「～するつもりである」、「～する可能性がある」、「～が期待される」、「～と見込まれる」、「～と予測する」、及びこれらに類似する意味の単語や言葉、又はそれらの否定文は、将来に関する記述です。将来に関する記述には、(i) 今後の資本支出、費用、収入、利益、シナジー効果、経済動向、負債、財務状況、配当政策、損失及び将来予測、(ii) 事業及び経営戦略、並びに (iii) 電通の事業に対する政府規制の影響に関する記述を含みます。

将来に関する記述は、期待されている結果に重大な影響を与えうるリスクや不確実性を伴い、一定の重要な前提に基づいています。多くの要因により、実際の結果は、将来に関する記述において想定又は示唆されていたものと著しく異なることがあります。かかる不確実性やリスクに鑑み、本資料を閲覧される方は、その記述が行われた日付け時点における予想でしかない将来に関する記述に過度に依存しないようご注意ください。

なお、現時点で想定される主なリスクとして、以下のような事項を挙げることができます(なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)。

- ① 景気変動によるリスク
- ② 技術革新およびメディアの構造変化によるリスク
- ③ 財務目標等の未達リスク
- ④ 取引慣行等に伴うリスク
- ⑤ 競合によるリスク
- ⑥ 情報システムへの依存に関するリスク
- ⑦ 法規制等に関するリスク
- ⑧ 訴訟等に関するリスク

電通は、適用法令により義務付けられる場合を除き、本資料に含まれる将来に関する記述又はその他の記述を更新する義務を負うものではありません。

IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」について

IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を、18年1月1日より適用しています。本資料においては、2016年および2017年についても、IFRS15号を遡及適用したプロフォーマベースの数字を記載しています。

IFRS第16号「リース」適用について

IFRS第16号「リース」を、19年1月1日より適用しています。当社は、本会計基準の遡及適用に伴う累積的影響を、適用開始日に認識(修正遡及アプローチを採用)しており、過年度の業績を、IFRS第16号ベースで修正再表示しておりません。

Appendices

用語の定義

- 売上高: 顧客に対して行った請求額および顧客に対する請求可能額の総額(割引および消費税等の関連する税金を除く)
- 調整後営業利益: 営業利益から、買収に伴う無形資産の償却費、M&Aに伴う費用、被買収会社に帰属する株式報酬費用ならびに減損、固定資産の売却損益などの一時的要因を排除した恒常的な事業の業績を測る利益指標
- オペレーティング・マージン: $\text{調整後営業利益} \div \text{売上総利益}$
- 調整後当期利益(親会社所有者帰属分): 当期利益(親会社所有者帰属分)から、営業利益に係る調整項目、関連会社株式売却損益、アーンアウト債務・買収関連プットオプション再評価損益、これらに係る税金相当・非支配持分損益相当などを排除した、親会社所有者に帰属する恒常的な損益を測る指標
- 基本的1株当たり調整後当期利益: 調整後当期利益(親会社所有者帰属分)ベースで計算したEPS
- EBITDA: $\text{営業利益} + \text{減価償却費} + \text{償却費} + \text{減損損失}$
- 為替影響排除ベース: 当期実績(業績予想)と、前期実績などの比較数値を直近決算為替レートで洗い替えた数値との比較
- 為替変動による影響: 前年実績と、前年実績を直近決算為替レートで洗い替えた数値との差額
- M&Aによる成長: 前年同期初から直近決算期末までに実施したM&Aによる影響額(為替変動による影響を調整後、M&A先のオーガニック成長分は控除)
- オーガニック成長: 為替やM&Aの影響を除いた内部成長率。前年同期初から直近決算期末までに実施したM&Aについては、当期に連結された月数分は前年同期にも連結されていたと仮定して、M&A先も含めてオーガニック成長を計算

四半期オーガニック成長率

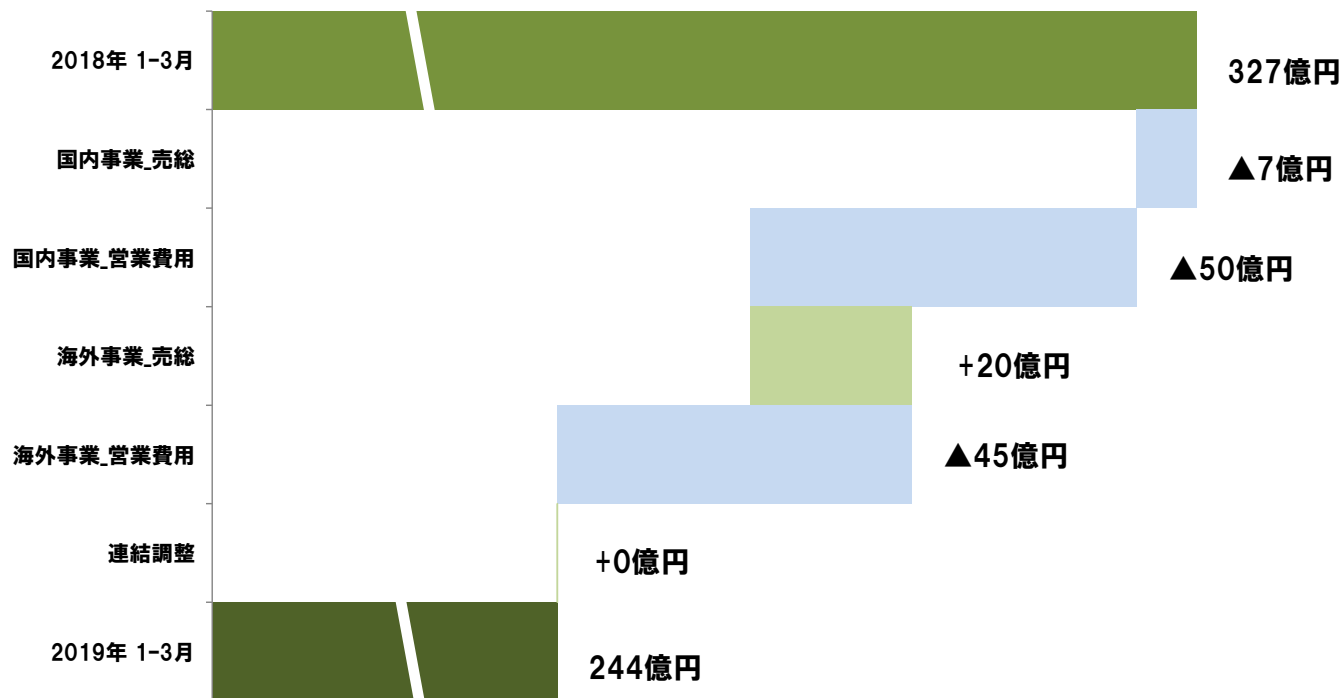
	電通グループ連結計 (%)			国内事業 (%)			海外事業計 (%)		
	2019	2018	2017	2019	2018	2017	2019	2018	2017
1-3月	(1.6)	+2.1	+3.7	(2.7)	+1.9	+4.3	(0.7)	+2.2	+3.1
4-6月	-	+5.9	(4.6)	-	+8.4	(7.6)	-	+4.5	(2.7)
7-9月	-	+5.4	(2.1)	-	+2.7	(4.8)	-	+7.0	(0.2)
10-12月	-	+0.9	+2.8	-	(3.0)	+5.5	-	+3.4	+1.2

	海外事業 - EMEA			海外事業 - Americas			海外事業 - APAC		
	2019	2018	2017	2019	2018	2017	2019	2018	2017
1-3月	(0.4)	+2.7	+5.8	+0.1	+4.6	+0.6	(3.0)	(2.9)	+4.5
4-6月	-	+4.8	(0.3)	-	+6.5	(4.1)	-	+0.8	(3.8)
7-9月	-	+8.2	+5.9	-	+5.3	(2.0)	-	+8.2	(5.5)
10-12月	-	+12.0	+1.3	-	+3.5	(0.0)	-	(9.6)	+2.6

主要国別 オーガニック成長率

19年1-3月 オーガニック成長率	国名
10%以上 ~ 20%未満	イタリア、スペイン、ドイツ
5%以上 ~ 10%未満	オランダ、スイス、ロシア
0%以上 ~ 5%未満	インド、カナダ、タイ、デンマーク、中国、米国
0% 未満	英国、オーストラリア、スウェーデン、台湾、日本、ノルウェー、ブラジル、フランス、ポーランド

調整後営業利益 貢献分析



当期利益(損失)調整項目

(百万円)

	2019年 1-3月	2018年 1-3月	前年同期差	前年同期比 (%)
調整後当期利益	12,551	17,972	▲5,421	(30.2)
調整項目	▲15,135	▲7,184	▲7,950	
営業利益調整項目	▲15,177	▲10,350	▲4,826	
アーンアウト債務・ 買収関連プットオプション再評価損益	▲7,216	▲1,918	▲5,297	
関連する税金影響	+6,292	+4,373	+1,918	
非支配持分帰属分	+967	+710	+256	
当期利益(損失)	▲2,583	10,788	▲13,371	-

*営業利益調整項目:「営業利益調整項目」をご参照ください

*調整後当期利益・当期利益: 親会社所有者帰属分

連結キャッシュフロー計算書

	(百万円)		
	2019年 1-3月	2018年 1-3月	前年同期差
税引前利益(損失)	▲ 1,484	19,023	▲ 20,508
持分法による投資損益(益)	▲ 160	▲ 916	+ 756
減価償却費及び償却費	22,907	14,629	+ 8,278
その他	9,908	▲ 2,269	+ 12,178
法人所得税の支払額	▲ 36,498	▲ 16,347	▲ 20,151
運転資本変動前キャッシュの創出額	▲ 5,327	14,118	▲ 19,446
運転資本変動(増)減額	▲ 132,999	▲ 66,724	▲ 66,275
営業活動によるキャッシュ・フロー ①	▲ 138,327	▲ 52,605	▲ 85,721

連結キャッシュフロー計算書

(百万円)

	2019年 1-3月	2018年 1-3月	前年同期差
営業活動によるキャッシュ・フロー ①	▲ 138,327	▲ 52,605	▲ 85,721
固定資産の取得・売却による収支	▲ 5,986	▲ 5,887	▲ 98
子会社および有価証券の取得・売却による収支 (A)	▲ 11,002	▲ 10,804	▲ 198
その他 (B)	▲ 1,499	994	▲ 2,493
投資活動によるキャッシュ・フロー ②	▲ 18,489	▲ 15,698	▲ 2,790
借入金の純増減額	53,291	13,315	39,975
非支配持分株主との子会社持分の取得・売却による収支 (C)	▲ 806	▲ 125	▲ 681
配当金の支払額	▲ 13,536	▲ 13,646	110
その他	▲ 7,620	▲ 1,100	▲ 6,520
財務活動によるキャッシュ・フロー ③	31,328	▲ 1,556	32,884
換算差額 ④	5,026	▲ 6,199	11,226
現金及び現金同等物の増減額 ①+②+③+④	▲ 120,461	▲ 76,060	▲ 44,401
ご参考:			
純投資活動による収支 (A) + (B) + (C)	▲ 13,308	▲ 9,935	▲ 3,373
うち、買収関連収支	▲ 6,130	▲ 7,495	+ 1,365

*買収関連収支:子会社の取得・売却による収支、および、非支配持分株主との子会社持分の取得による支出

連結財政状態計算書

(百万円)

	2019年 3月末	2018年 12月末	前期末差	前期末比 (%)
流動資産	1,795,949	1,935,586	▲ 139,637	(7.2)
非流動資産	1,915,866	1,702,902	+ 212,964	+12.5
のれん	816,448	786,851	+ 29,596	+3.8
無形資産	256,127	249,921	+ 6,205	+2.5
資産 (合計)	3,711,815	3,638,488	+ 73,327	+2.0
流動負債	1,678,567	1,785,608	▲ 107,040	(6.0)
非流動負債	898,428	742,130	+ 156,297	+21.1
負債 (合計)	2,576,995	2,527,738	+ 49,256	+1.9
親会社の所有者に帰属する持分	1,060,911	1,047,619	+ 13,291	+1.3
非支配持分	73,908	63,129	+ 10,778	+17.1
資本 (合計)	1,134,819	1,110,749	+ 24,070	+2.2
負債及び資本 (合計)	3,711,815	3,638,488	+ 73,327	+2.0
円/USD	111.0円	111.0円	-	(0.0)
円/GBP	145.0円	140.5円	-	+3.2

負債について

(百万円)

	2019年 3月末	2018年 12月末	前期末差
有利子負債	605,327	538,859	+ 66,468
現金及び現金同等物	296,206	416,668	▲ 120,461
純有利子負債	309,121	122,191	+ 186,929
有利子負債 (期中平均)	501,423	472,460	+ 28,963
現金及び現金同等物 (期中平均)	280,737	282,648	▲ 1,910
純有利子負債 (期中平均)	220,685	189,812	+ 30,873
EBITDA (LTM)	166,584	171,406	▲ 4,822
純有利子負債 / EBITDA (LTM)	1.86	0.71	
純有利子負債 (期中平均) / EBITDA (LTM)	1.32	1.11	

*上記有利子負債は、借入金および社債の合計額です。リース債務(19年3月末141,142百万円)は、含まれておりません。

*期中平均: 直近四半期末から過去12ヶ月平均

*LTM: Latest twelve months (直近四半期末から過去12ヶ月分)

国内事業 業務区分別売上高の状況（IFRSベース）

（百万円）

	2019年 1-3月	前年 同期比 (%)
新聞	23,361	(8.0)
雑誌	4,954	(21.4)
ラジオ	3,849	(6.8)
テレビ	174,979	(3.3)
インターネット*1	67,718	+36.7
OOHメディア	14,025	(9.3)
クリエイティブ	56,394	(4.8)
マーケティング/プロモーション	61,944	(13.5)
コンテンツサービス(日本基準)*2	95,318	+6.0
その他	37,784	+4.8
連結調整等*3	▲ 44,850	-
マスメディアに含まれるインターネット*4	▲ 2,044	-
合計	493,435	(0.0)

*1 インターネット(旧集計)に加え、マスメディアに含まれるインターネット広告売上(19年1-3月:2,044百万円)を加算し、重複計上した数値です。

*1 株式会社VOYAGE GROUPを連結した影響を除くと、インターネットの前年同期比は、+20.6%の増加になります。

*2 IFRSベースでは、日本基準と売上計上のタイミングに差があります。上表では、Appendicesの電通単体(日本基準)とそろえ、IFRSベースとの差額は「連結調整等」で調整しています。

*3 海外グループへの売上や、会計基準の違いによる調整等を含みます。

*4 「インターネット」と各マスメディアで重複計上された数値です。

国内事業 デジタル領域実績（IFRSベース）

	（百万円）	
	2019年 1-3月	前年 同期比 （%）
デジタル領域売上高	106,967	+17.7
デジタル領域売上総利益	28,147	+19.7
国内事業に占めるデジタル領域構成比*1	27.7%	+4.7

*1 デジタル領域：インターネット・データ関連マーケティングサービスおよびITシステムの受託開発・販売等

単体業績の概況（日本基準）

（百万円）

	2019年 1-3月	2018年 1-3月	前年同期比 (%)
売上高	438,789	450,365	(2.6)
売上総利益	65,432	70,935	(7.8)
売上総利益率	14.9%	15.8%	(0.9)
販売費及び一般管理費	47,136	47,511	(0.8)
営業利益	18,295	23,424	(21.9)
対売上総利益比率	28.0%	33.0%	(5.0)
経常利益	31,146	36,725	(15.2)
税引前当期純利益	31,034	36,660	(15.3)
当期純利益	23,524	27,385	(14.1)

単体業務区分別売上高の状況（日本基準）

（百万円）

	2019年 1-3月	前年 同期比 (%)
新聞	20,483	(8.6)
雑誌	4,608	(21.7)
ラジオ	3,202	(6.7)
テレビ	163,581	(3.5)
インターネット*1	38,068	+16.4
OOHメディア	12,812	(13.2)
クリエイティブ	50,561	(6.6)
マーケティング/プロモーション	44,246	(14.4)
コンテンツサービス	93,400	+6.9
その他	9,869	(1.7)
マスメディアに含まれるインターネット*2	▲ 2,044	-
合計	438,789	(2.6)

*1 インターネット(旧集計)に加え、マスメディアに含まれるインターネット広告売上(19年1-3月:2,044百万円)を加算し、重複計上した数値です。

*2 「インターネット」と各マスメディアで重複計上された数値です。

*当社の国内グループ会社を含めた国内事業の業務区分別売上高については、Appendices「国内事業 業務区分別売上高の状況（IFRSベース）」をご参照ください。

単体業種別売上高の状況（日本基準）

（百万円）

	2019年 1-3月	前年 同期比 (%)
情報・通信	64,148	(2.3)
金融・保険	51,277	+6.2
飲料・嗜好品	36,299	+9.4
食品	29,784	(1.0)
化粧品・トイレタリー	27,856	(2.1)
外食・各種サービス	25,819	(18.2)
自動車・関連品	25,486	(20.3)
交通・レジャー	23,006	(1.9)
不動産・住宅設備	22,516	(6.7)
官公庁・団体	19,724	+5.4
流通・小売業	17,615	(5.3)
薬品・医療用品	16,628	+0.0
エネルギー・素材・機械	14,140	+10.0
趣味・スポーツ用品	13,890	(6.2)
出版	12,070	+2.2
その他	38,523	(4.0)
合計	438,789	(2.6)

為替影響分析

	期中平均レート			期末日レート		
	2019年 1-3月	2018年 1-3月	前年同期比 (%)	2019年 3月末	2018年 12月末	前期末比 (%)
円/USD	110.2円	108.3円	+1.8	111.0円	111.0円	(0.0)
円/EUR	125.1円	133.2円	(6.1)	124.6円	127.0円	(1.9)
円/中国元	16.3円	17.1円	(4.3)	16.5円	16.2円	+1.9
円/GBP	143.7円	150.9円	(4.8)	145.0円	140.5円	+3.2
円/AUD	78.5円	85.3円	(7.9)	78.6円	78.2円	+0.6

売上総利益に占める主要通貨の割合

(%)

	円	USD	EUR	GBP	中国元	AUD	その他	合計
2019年 1-3月	44.5	21.6	9.1	5.3	3.3	2.2	14.0	100.0